

学校単位で、海外の「同世代」の若者と交流する機会を創出

H27ドイツNS州文部省との教育交流締結

H27 台湾新竹市教育処との教育交流締結

H28ドイツNS州との交流

H28アジア地域等との交流



徳島商業高校
シェーラベルク職業学校(姉妹校)とICTを活用した共同商品開発、マーケティング調査



城北高校
リーゼマイトナーギムナジウム(姉妹校)と独自テーマについて協働授業、成果発表



徳島科学技術高校
ブリンクシュトラーク職業学校と工業技術を活用した共同製作



鳴門渦潮高校
H28年8月に台湾成徳高級中学(姉妹校)で野球の交流試合実施



脇町高校
H28年8月に台湾国立科学工業園区実験高級中学と共同研究、台湾国立清華大学で研修実施



つるぎ高校
台湾二林高級工商職業学校(姉妹校)とさらなる学校交流

ツールとしての英語を用い学校の特徴を活かしたグローバルな学びの深化

教育旅行受入れ 積極的に実施...

語学力

コミュニケーション能力

国際的視野

グローバル人材

多様な価値観

主体性・協調性

日本人としてのアイデンティティ

スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール事業 (SPH)

海外における商業教育システム構築支援事業

【平成28年度当初予算額 4,000千円】

【平成28年度当初予算額 38,300千円】

専門的職業人の育成

徳島県立徳島商業高等学校

支援から自立へ

人材育成

地域の研究と学習

地域の魅力を創出

世界に向けて発信

地域コンサルタントの育成

観光ガイド・商品開発力を持つ人材育成

グローバルプロデューサーの育成

企業のWeb作成支援
(情報処理科)



・アクセス数増加へ

企業の経営の効率化支援
(会計情報科)



・BATiCへの受験チャレンジ

企業と連携した商品開発
(商業科)



・商品のレギュラー化

本格的観光ツアー開催



・学校設定科目「観光ビジネス」開講
・高校生が考えた地域の魅力満載のツアー

イベントのプロデュース



・来場者数倍増を目指し

地元特産品を使った商品開発

海外との商品開発
販売の強化



・ドイツとの商品開発や共同販売

ICTを活用し情報発信



カンボジア学校運営プロジェクト

H25 商品開発 ふれんじゅう (H27マンゴーアイス等)

H26 現地最大の見本市へ出展 実演販売によるマーケティング

H27 徳島商業高校とカンボジア日本友好学園友好協定調印

H28 現地での本格的生産・販売に着手
～生産ライン (加工場) の建設～

ビジネスモデル構築

本格的販売への第一歩

・原材料の調達
(パームシュガー・マンゴー)



・生産ライン
(蒸しまんじゅう・アイス・スイーツ)



・バイヤーへ営業活動



現地教員等の育成

教員、生徒等への技術提供

・自立的な商品開発
～ノウハウの教授～



・専門家派遣による技術指導



・現地リーダーの育成



DEEP IN TOKUSHIMA ～徳高版「地域創生」人材育成プロジェクト～

担当：学校政策課